

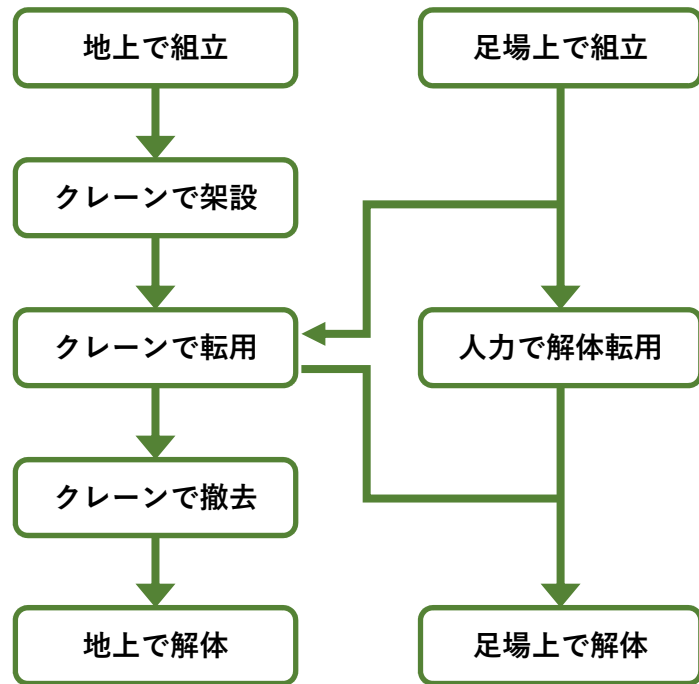
- 枠組足場用ユニット式荷受けステージ。
- 地上で組立て、クレーンで安全、迅速に取付けられるユニット式。
- 足場上で手作業でも安全に組立、解体が可能。
- クレーンでそのまま盛替え可能。解体、再組立不要。
- ユニット式による安定した強度。



■ 許容積載荷重

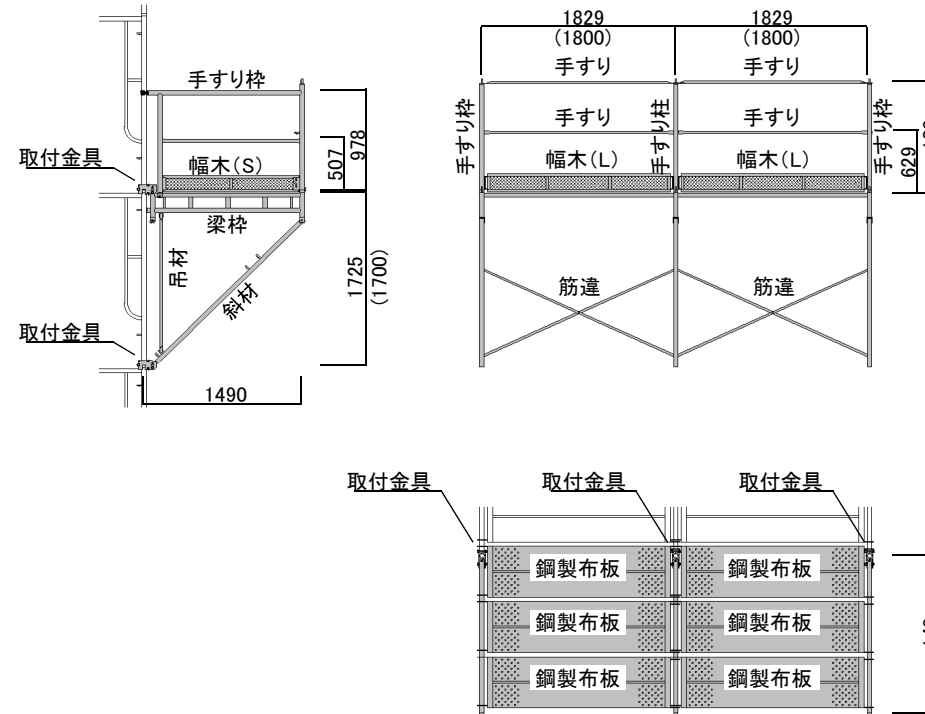
| 建枠の幅 | 2層以上10層以下 | 11層以上23層以下 | 24層以上26層以下 |
|------------|-------------|-------------|-------------|
| 610, 600 | 4.90 kN/スパン | 3.92 kN/スパン | 2.94 kN/スパン |
| 建枠の幅 | 2層以上11層以下 | 12層以上20層以下 | 21層以上26層以下 |
| 914, 900 | 7.35 kN/スパン | 5.88 kN/スパン | 4.90 kN/スパン |
| 建枠の幅 | 2層以上13層以下 | 14層以上20層以下 | 21層以上26層以下 |
| 1219, 1200 | 7.35 kN/スパン | 5.88 kN/スパン | 4.41 kN/スパン |

■ 組立・転用・解体



詳しくは組立手順書をご覧ください

■ 組立寸法



■ セット部材数量(スパン別)

| 名称 | 品番 | 1スパン | 2スパン | 3スパン |
|------------|------------------|-------|-------|-------|
| 梁枠(斜材付) | NUA-01 | 2 | 3 | 4 |
| 手すり柱 | NUA-02 | 2 | 2 | 2 |
| 取付金具 | NUA-03 | 4 | 6 | 8 |
| 幅木(L) | NUA-04 (NUA-04M) | 1 | 2 | 3 |
| 幅木(S) | NUA-05 | 2 | 2 | 2 |
| 吊材 | NUA-06 | 2 | 3 | 4 |
| 手すり柱 | NUA-07 | 0 | 1 | 2 |
| 鋼製布板 | BKN-6 (BKN-18) | 3 | 6 | 9 |
| 筋違 | A-14 | 1 | 2 | 3 |
| 手すり | A-31S (A-18M) | 2 | 4 | 6 |
| セット重量 (kg) | | 131.0 | 215.0 | 299.1 |

() 内の品番はメートルサイズ



■ 部材

梁枠 NUA-01 15.5 kg
 2023 (width), 419 (height), 1410 (inner width)

取付金具 NUA-03 1.6 kg
 94, 86, 171 (dimensions)

手すり柱 NUA-02 11.2 kg
 1487.9 (width), 1087 (height), 1340 (inner width)

幅木(L) NUA-04 6.3 kg (NUA-04M)
 1812 (1783) (width), 176 (height)

幅木(S) NUA-05 4.0 kg
 1280 (width), 176 (height)

吊材 NUA-06 1.2 kg
 1330 (length)

手すり柱 NUA-07 3.3 kg
 1087 (height)

手すり柱 A-31S 2.33 kg (A-18M)
 1829 (1800) (width)

筋違 A-14 4.2 kg
 2198 (length), 1829 (width)

鋼製布板 BKN-6 15.6 kg (BKN-18)
 1829 (1800) (width)

■ 注意事項

1) 積載荷重の厳守

- ・ 「荷受フォーム」を取付ける枠組足場の高さ及び幅による許容荷重は前項の表の値になります。
- ・ 許容積載荷重以内でのご使用をお願いします。
- ・ 許容積載荷重は表示板、安全看板等で明示して下さい。

2) 墜落制止用器具の使用

- ・ 次の作業を行う場合には、必ず墜落制止用器具を使用して作業を行って下さい。
足場上での組立、盛り替え、解体
手すり枠、手すりの取付け、撤去

3) 壁つなぎの設置

- ・ 壁つなぎは、荷受フォーム設置面及び斜材設置面の該当スパン全てに取り付けて下さい。
- ・ 壁つなぎには、仮設工業会認定品を使用して下さい。
- ・ 壁つなぎを設置する位置の躯体側強度は、十分な強度を有するものとします。

4) 開口部の補強

- ・ 荷受フォームへの出入りのために、枠組の筋違を撤去するが、使用後には復旧して下さい。
- ・ 荷受フォームの撤去、盛り替え後は、完全に筋違を取り付けて下さい。

5) その他の注意点

- ・ 取付金具のボルトを完全に締め込むまでは、絶対に荷受フォームの上には乗らないで下さい。
- ・ 荷受フォームに使用する鋼製布板、壁つなぎ、筋違などは仮設工業会認定品を使用して下さい。
- ・ 梁枠と斜材の基部の建枠には壁つなぎを必ず取付けて下さい。
変形、へこみ、腐食の生じた部材は交換して下さい。
安全のため、地上での組立、解体(クレーンでの架設)を推奨します。

